

## 2022 年度事業実績報告及び 2023 年度事業計画

### 〔健康推進課〕

#### 2022 年度事業実績報告

(1) 地域保健普及啓発事業 (計画：基本目標 1－目標 1－施策 1)

① みんなの健康だより等の発行

季刊紙として年 3 回発行 (7 月・10 月・3 月)

発行部数：100,000 部

配布方法：新聞折込

市民センター・図書館等の公共施設で配布

② 総合健康づくり月間の開催

開催月：2022 年 11 月

各会場での参加者数：1,597 人 動画等閲覧数：1,678 回

③ 熱中症予防対策

熱中症対策の啓発物品の配付及び熱中症警戒アラートメール配信サービスの周知を実施。

(2) 自殺防止総合事業 (計画：基本目標 1－目標 1－施策 2)

① 町田市自殺対策計画の実施

町田市自殺対策推進協議会及び町田市自殺対策推進庁内連絡会を計 4 回開催。

② オンラインゲートキーパー養成講座の実施

オンライン研修を 7 回実施。また、通年で研修動画を 4 本配信。

＜オンライン研修＞

ア. 市民向け

配信日：2022 年 8 月 31 日

参加者数：25 人

イ. 地域ネットワーク向け

配信日：2022 年 9 月 27 日

参加者数：24 人

ウ. 教職員向け

配信日：2022 年 7 月 21 日

参加者数：67 人

エ. 教職員向け

配信日：2022 年 12 月 20 日

参加者数：13 人

オ. 教職員向け

配信日：2023 年 2 月 3 日

参加者数：62 人

カ. 専門職向け兼フォローアップ

配信日：2023年2月16日

参加者数：12人

キ. 専門職向け兼フォローアップ

配信日：2023年3月2日

参加者数：9人

<動画配信> (配信期間：2022年4月～2023年3月)

ア. 市民向け

視聴回数：221回

イ. 地域ネットワーク向け

視聴回数：77回

ウ. 教職員向け

視聴回数：103回

エ. 専門職向け兼フォローアップ

視聴回数：250回

③ ゲートキーパー啓発ポスター事業

ゲートキーパーをテーマにデザインしたポスターを募集し、応募 27 作品の中から「市長賞」を決定し、自殺対策普及啓発キャンペーンの啓発物に活用。

④ SNS 自殺防止相談事業

町田市内にいる方が、生きづらさに関する「孤独でつらい」などの単語をインターネット（グーグル）で検索した際に、検索連動広告機能を使用し、相談を促すサイトを表示し、ワンクリックでメール相談を送ることができる事業を通年で実施。メール相談の後は、相談者のニーズに応じて、メールやラインなどで相談に対応。

⑤ 自殺対策強化月間の取り組み

東京都の自殺対策強化月間である 9 月と 3 月に合わせ、以下の取り組みを実施。

ア. 自殺対策普及啓発キャンペーン

町田市内全 10 駅と協働し、ポスター・クリアファイルを掲示、設置。

イ. 総合相談会

複雑な悩みの解決を図るための一助として、一度に複数の悩みを相談できる相談総合相談会を実施。

<1回目>開催日：2022年9月8日（木） 相談件数：39件

<2回目>開催日：2023年3月9日（木） 相談件数：27件

(3) 受動喫煙防止対策促進事業（計画：基本目標1－目標2－施策4）

① 受動喫煙防止対策専用相談窓口の設置・運営

2019年7月1日から受動喫煙相談窓口を設置・運営し、主に受動喫煙防止に関する市民からの問い合わせや相談に対応。

2022年度問い合わせ件数：157件

②禁煙外来医療機関情報の周知

ア.禁煙外来医療機関情報を市のホームページに掲載。

イ.禁煙外来のチラシを作成し、市関連施設・市内医療機関に設置。

③飲食店を対象とした標識掲示の確認、周知

飲食店許可(新規、更新)申請に来た事業者に、生活衛生課を通じて、受動喫煙への配慮義務、標識表示義務に関する啓発品を配布。

※2021年度現地調査時に標識表示の確認がとれなかった523店に対して架電し、制度趣旨の説明、標識の配布

④たばこの煙による健康影響についての普及啓発活動

防煙教育動画の配信先を周知するチラシを作成し、市内の公立小学校の6年生と、公立中学校の2年生全員及び市内の高校、専門学校に配布。

配付枚数：小中学生 8,000枚

高校・専門学校生向け 620枚

(4)がん予防対策推進事業

(計画：基本目標1－目標1－施策4、基本目標1－目標2－施策5)

①個別受診勧奨・再勧奨の実施

ア.胃がんリスク検診(個別勧奨約8,700通)

イ.乳がん検診・子宮頸がん検診(40歳以上)

(個別勧奨約36,400通、再勧奨7,500通)

ウ.子宮頸がん検診(20～38歳)

(個別勧奨約21,200通、再勧奨3,700通)

エ.大腸がん検診(個別勧奨約10,300通、再勧奨7,800通)

オ.肺がん検診(個別勧奨約19,900通)

②がん予防普及啓発

ア.民間協定企業との連携

戸別訪問等による「がん検診の案内チラシ」配布

配付枚数：7,850枚

イ.働く世代に向けたがんの予防普及啓発

働く世代に向けた受診勧奨チラシ

配布枚数：民間協定企業 350部

市内保育園幼稚園 2,123部

ウ.乳がん予防月間の普及啓発活動

乳がんの早期発見・早期治療を推進するため、シンボルマークである「ピンクリボン」を活用した普及啓発活動(神奈中バス車内等へポスター約140枚掲示、中央図書館特集コーナーの開催、市庁舎ライトアップ、ピンクリボンオリジナルマスクケース1,500個配布、民間協定企業のデジタルサイネージに掲出)

## 2023 年度事業計画及び進捗状況

### (1) 地域保健普及啓発事業（計画：基本目標 1－目標 1－施策 1）

- ① みんなの健康だより等の発行  
季刊紙として年 3 回発行（7 月・10 月・3 月）  
発行部数：各号約 100,000 部  
配布方法：新聞折込  
市民センター・図書館等の公共施設で配布
- ② 総合健康づくり月間の開催  
開催月：2023 年 11 月
- ③ 熱中症予防対策  
熱中症対策の啓発物品の配付及び熱中症警戒アラートメール配信サービスの周知を実施。

### (2) 自殺防止総合事業（計画：基本目標 1－目標 1－施策 2）

- ① 町田市自殺対策計画の実施  
町田市自殺対策推進協議会及び町田市自殺対策推進庁内連絡会を計 4 回開催。
- ② 次期町田市自殺対策計画の策定  
町田市保健医療計画と町田市自殺対策計画、町田市食育計画を一体化させた「(仮称) 町田健康づくり推進プラン 24-31」の策定。
- ③ オンラインゲートキーパー養成講座の実施  
一般市民、学校関係者、医療関係者、地域コミュニティを対象に、養成講座を 7 回実施。また、研修動画を更新し、通年で配信。
- ④ ゲートキーパー啓発ポスター事業  
ゲートキーパーをテーマにデザインしたポスターの中から、「市長賞」を決定し、自殺対策普及啓発キャンペーンの啓発物に活用。
- ⑤ SNS 自殺防止相談事業  
町田市内にいる方が、生きづらさに関する「孤独でつらい」などの単語をインターネット（グーグル）で検索した際に、検索連動広告機能を使用し、相談を促すサイトを表示し、ワンクリックでメール相談を送ることができる事業を通年で実施。メール相談の後は、相談者のニーズに応じて、メールやラインなどで相談に対応。
- ⑥ 自殺対策強化月間の取り組み  
東京都の自殺対策強化月間である 9 月と 3 月に合わせ、以下の取り組みを実施。
  - ア. 自殺対策普及啓発キャンペーン  
町田市内全 10 駅と協働し、ポスター、クリアファイルを掲示、設置。
  - イ. 総合相談会  
複雑な悩みの解決を図るための一助として、一度に複数の悩みを相談できる相談総合相談会を年 2 回実施。

(3) 受動喫煙防止対策促進事業（計画：基本目標1－目標2－施策4）

① 受動喫煙防止対策専用相談窓口の設置・運営

② 禁煙外来医療機関情報の周知

ア. 禁煙外来医療機関情報を市のホームページに掲載。

イ. 禁煙外来のチラシを作成し、市関連施設、市内医療機関に設置。

③ 飲食店を対象とした標識掲示の周知

飲食店許可（新規、更新）申請に来た事業者に、生活衛生課を通じて、受動喫煙への配慮義務、標識表示義務に関する啓発品を配布。

④ たばこの煙による健康影響についての普及啓発活動

防煙教育動画の配信先を周知するチラシを作成し、市内の公立小学校の6年生と、公立中学校の2年生全員及び市内の高校、専門学校に配布。

(4) がん予防対策推進事業

（計画：基本目標1－目標1－施策4、基本目標1－目標2－施策5）

① がん患者へのアピアランス支援事業の開始

② 個別受診勧奨・再勧奨の実施

送付時期

ア. 胃がんリスク検診（個別勧奨：6月9,000通）

イ. 乳がん検診・子宮頸がん検診（40歳以上）

（個別勧奨：4月43,900通、再勧奨：9月19,000通）

ウ. 子宮頸がん検診（20～38歳）

（個別勧奨：4月21,000通、再勧奨：9月17,000通）

エ. 大腸がん検診・肺がん検診

（個別勧奨：6月31,900通、再勧奨：9月9,200通）

③ がん予防普及啓発の継続

ア. 民間協定企業との連携

イ. 働く世代に向けたがんの予防普及啓発

ウ. 乳がん予防月間の普及啓発活動

エ. 若い世代への子宮頸がん検診普及啓発活動（講演会）